

みらい探究全校成果発表会

6月11日、みらい探究全校成果発表会が行われました。昨年度のみらい探究学年成果発表会の結果を受けて、選ばれた優秀発表者（2～5年は2名ずつ、6年は4名）が全校生徒に向けてパワーポイントを用いて発表を行いました。さすがに各学年の代表者だけあって、課題意識、論理性、説得力どれもレベルが高く、自分の考えをしっかりと持っている確に表現できていました。同級生や上級生の優れた発表を見ることによって、今後より高みを目指した探究活動につなげていってほしいと思います。

代表者の発表テーマ

- 2年生「識字率の高い国と低い国の違い」
「その国の睡眠時間と社会にはどのような関係があるか」
- 3年生「環境を破壊するプラスチック」
「日本の衣服の利点と世界の国々の生活に役立つ衣服の提案」
- 4年生「命を懸けた将来の夢」
「モテる人 ～ 変化の中で生きていく ～」
- 5年生「数学を使った渋滞の解決 ～ マラソン大会を例に ～」
「土壌からの感染を防ぐ ～ 土に触れる際のリスクを減らす」
- 6年生「展望論 ～ 西洋と日本固有の自然観の機能的融合に基づくシステムの構想」
「世界の栄養バランス改善 ～ 飢餓国の栄養ニーズに応えるには」
「死刑制度と世界各国の死刑の種類について」
～死刑制度の遷移から見る先進国の死刑の在り方とは～
「ディズニーリゾートの観光マーケティング力から学ぶ地域観光産業～ 地域活性化のために」



なお、この発表の様子は本校Web上でご覧になれます。視聴の際は、パスワード（Classiの「R3四ツ葉学園全保護者」で配信済み）が必要となります。

交通安全教室 ～スケアード・ストレイト 事故を未然に防ぐために～

6月21日、1～4年生を対象に交通安全教室をスケアード・ストレイト方式で実施しました。「スケアード・ストレイト」とは、「恐怖を直視させる」という意味で、スタントマンが受講者の目の前で交通事故を再現することにより、交通事故の衝撃や怖さを実感させ、交通ルールの必要性について受講者自身に考える機会を与えるという教育技法です。受講後、生徒からは「自転車の危険度を改めて見直せた」「大丈夫だろうと甘えることなくしっかりと命を守りたい」といった内容の感想が多く寄せられました。交通ルールを守ることや、先の危険を見通した注意深い行動により、事故を未然に防げるという意識を今後も高めていってほしいと思います。



祝 全国インターハイ出場 陸上競技 祝 関東大会出場 水泳

県高校総体陸上競技男子400Mハードルで優勝した吉原辰樹君が、6月18日～21日にかけて神奈川県で行われた関東大会に出場し、同種目で3位となり、見事全国インターハイ出場を決めました。全国高等学校総合体育大会は7月に福井県で開催されます。さらなる活躍を願っています。

また、6月19、20日に行われた群馬県高等学校選手権水泳競技大会兼日本高等学校選手権水泳競技大会関東地域予選会群馬県予選会において、競泳の石川蒼君が、50M自由形5位、100M自由形8位となり、それぞれの種目で関東大会出場を決めました。また、跳込競技の熊木蘭さんも関東大会に出場を決めました。関東大会での活躍を願っています。